

2025 年度

履修のてびき

京都光華女子大学短期大学部

履修のてびきは、毎年変更があり、改訂されます。必ず最新版を確認してください。

光華naviにはたくさんの情報が集まっています

★ <https://navi.koka.ac.jp/> ★

大学のホームページ「在学生の方へ」からもリンクしています

- 学生呼出
- 休講・補講・教室変更情報
- 各部門からのお知らせ
- 時間割紹介
- スケジュール管理
- シラバス紹介
- 履修登録
- 出欠状況確認
- 成績照会
- 面談予約
- クラスプロフィール
- 就職支援情報
- アンケート回答
- e-ポートフォリオetc.
- 学内システムへのアクセス
(e-ラーニング, 教職履修カルテ, マイライブラリ, メール)etc.

【光華naviアプリ】

休補講や試験情報、奨学金等、大学からの大切なお知らせが光華naviに届きます。アプリをダウンロードすると通知が届きますので、必ずプッシュ通知をONにして、大学からのお知らせをご確認ください。

iPhone



Android



手順

- QRコードからアプリをダウンロード
(読み取れない場合はiPhone: App Store/Android: Playストアにて“UNIPA アプリ”で検索)
- アプリ起動後に以下のURLを入力(初回のみ)
navi.koka.ac.jp/uprx/
(<https://>まで自動入力されているので、その後上記を入力)
- ユーザIDとパスワードを入力
(時間割画面が表示されれば完了)

京都市立女子大学 京都市立女子大学 京都市立女子大学 京都市立女子大学

サンプル学生99A992さんとしてログインしています。 切替終了
前回ログイン: 2021/11/25 11:20

個人情報、授業関連、出欠成績、履修登録、アンケート/申込、マイステップ登録、就職支援、e-ラーニング他、マニュアル、その他

授業の休講情報や教室変更などのお知らせが確認できます

重要 期限あり

掲示	2021/11/26	春季オンライン海外研修説明会のZoomリンクのご案内 [国際交流センター]
掲示	2021/11/24	【奨学金募集】 東本願寺奨学金追加募集について [学生サポートセンター 学生生活担当]
掲示	2021/11/22	2021年度春季オンライン研修 説明会のお知らせ (英語・中国語・韓国語、食文化・栄養士、海外インターンシップ) [国際交流センター]

もっと見る

日表示 月表示 履修授業

インフォメーション

33 33 33 33

掲示 時間割変更 マイステップ クラスプロフィール

2021/11/26(金)

終日

マイスケジュール追加

- 2021年度春季オンライン研修 説明会のお知らせ (英語・中国語・韓国語、食文化・栄養士、海外インターンシップ)
- 【後期】10/8スタート！ネイティブの先生による英会話ラウンジ開催のお知らせ
- 国際交流センター移転のお知らせ
- 卒業検定をお譲りします (11/15～)
- 春季オンライン海外研修説明会のZoomリンクのご案内

各種マニュアル

- 京都市立女子大学
- メールログインページ (Office365)
- PassWord変更 光華navi・学内Wifi:学内のみ
- 光華プリント管理システム
- ダウンロード(各種様式)
- 図書館(学内者専用ページ)
- こんな場合はどこへ?
- FAQ(光華navi よくある質問)

クラスプロフィールでは、教員からの授業資料や課題が提示されます

時間別

目 次

I 履修要項

1. 履修規程	
(1) 単 位 制	1
(2) 卒業の要件	2
(3) 履修登録単位の上限	2
(4) 履修登録上限単位の緩和	2
(5) 留 年	2
2. 履修登録	3
3. 授 業 等	
(1) 授 業	3
(2) 授 業 期 間	3
(3) 授 業 時 間	4
(4) 休 講	4
(5) 気象条件の悪化、交通機関の運休による授業の休講及び試験の延期措置について	4
(6) 授業の休講・定期試験の延期措置の周知方法・通知時刻	5
(7) 授業の出席について	5
(8) 聴 講	6
(9) 短期大学部留学制度	6
(10) 科目等履修生制度	6
(11) 大学コンソーシアム京都単位互換制度	7
4. 試 験	
(1) 受 験 資 格	7
(2) 定 期 試 験	7
(3) 追 試 験	8
(4) 再 試 験	9
(5) 不 正 行 為	9
(6) 卒業予定者の発表	10
5. 転学科	10
6. 休学・復学	10

II カリキュラム

1. 2024・2025 年度入学生用	
ライフデザイン学科	11
歯科衛生学科	19
2. 大学からの提供科目	26

III 認定制度

1. 光華 EDUAL	28
-------------	----

IV 資格の取得

〔ライフデザイン学科〕	
1. ビジネス実務士資格	29
2. 情報処理士資格	30
3. 上級情報処理士資格	31
4. プレゼンテーション実務士資格	32
5. 観光実務士資格	33
6. ピアヘルパー	34
〔歯科衛生学科〕	
7. 歯科衛生士	35

I 履修要項

1. 履修規程

(1) 単位制

単位制とは、それぞれの授業科目に与えられている単位を一定の規定に従って履修、修得し、卒業の要件を充たす単位数に達することにより、卒業の資格が与えられる制度である。

単位の計算

各授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じて、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、おおむね15時間から45時間までの範囲で本学が定める時間の授業をもって1単位として単位数を計算する（90分の授業を2時間相当の学修時間とする）。

単位の認定・GPA制度

履修科目について、試験等の結果、合格と判定された場合に単位が認定される。成績は100点満点の60点以上を合格とし、以下の成績評価区分のとおり表示される。

また、本学では、履修計画・学習計画を立てるために、GPA（Grade Point Average:学業平均値）制度を導入している。GPA制度は、一人ひとりの成績を総合的にあらわすものであり、履修登録された授業科目（対象外となる科目も有）を成績算出の対象とする。GP値は、4点を最高点とし、以下0点までの数値で表示される。

〈成績・GP（Grade Point）の基準について〉

合格/不合格	成績評価	成績評価基準	成績内容	GP
合格	秀	90点以上	特に優れた成績	4.0
	優	80点以上90点未満	優れた成績	3.0
	良	70点以上80点未満	妥当と認められる成績	2.0
	可	60点以上70点未満	合格と認められる最低限の成績	1.0
不合格	不可	60点未満	合格と認められる最低限の成績に達していない場合	0.0
	欠	—	評価不能（出席回数不足等）	
その他		認	コンソーシアム京都の単位互換・編入・留学・高大連携等による単位認定科目科目等履修科目	GPA対象外

*自由科目（非要卒科目）はGPA対象外。

*GPA値については、光華naviの成績照会画面より確認することができる。

*ただし、納付金未納の場合、当該期間履修中の単位は認定されない。

*成績評価は、素点では公開されない。

◆ GPA (Grade Point Average) の算出方法

$$\text{GPA} = \frac{\{(4.0 \times 90 \text{点以上相当の修得単位数}) + (3.0 \times 80 \text{点以上} 90 \text{点未満相当の修得単位数}) + (2.0 \times 70 \text{点以上} 80 \text{点未満相当の修得単位数}) + (1.0 \times 60 \text{点以上} 70 \text{点未満相当の修得単位数})\}}{\text{総履修登録単位数 (注1)}}$$

(注1) 2024年度より「不可」「欠」となった科目を再履修の上、単位修得した場合は最終評価にて GPA を算出します。

(注2) GPA は、小数点第4位を四捨五入し、小数点第3位までの数値で、表示します。

(注3) 「非要卒科目」、履修中止された科目は、計算式に含みません。

(2) 卒業の要件 (卒業に要する単位数)

〈ライフデザイン学科〉

卒業の要件を充たすためには2年以上在学し、次の表に示す単位数以上を修得しなければならない。

ただし、在学年限は4年を超えてはならない。

〈歯科衛生学科〉

卒業の要件を充たすためには3年以上在学し、次の表に示す単位数以上を修得しなければならない。

ただし、在学年限は6年を超えてはならない。

〈短期大学部〉

(数字は単位数)

対象	区分	専門教育科目			合計
		必修	選択必修	選択	
ライフデザイン学科	2024・2025年度入学生	12	10※1	42	64
歯科衛生学科	2024・2025年度入学生	100	2	4	106

※1 選択必修科目での過修得単位数は、選択科目の単位として振替えることを認める。

(3) 履修登録単位の上限

各年次にわたって、無理なく効果的に授業科目を学習するために、学期もしくは年間ごとに履修登録できる単位数の上限を定める。

〈ライフデザイン学科〉

履修登録の上限単位は学期ごとに25単位とし、上限単位を超える履修登録は認めない。

〈歯科衛生学科〉

履修登録の上限単位は1年間で48単位とし、上限単位を超える履修登録は認めない。

(4) 履修登録上限単位の緩和

学期 GPA が「3.3以上」の場合、学生は翌学期に開講されている科目の中から、4単位の範囲内で履修単位数を増やすことができる。

今年度前期 3.3以上 → 今年度後期に4単位増 (今年度後期開講科目より履修)

今年度後期 3.3以上 → 翌年度前期に4単位増 (翌年度前期開講科目より履修)

※緩和された4単位分を、翌々学期に持ち越すことはできない。

① GPA は、履修登録期間直前の成績公表時の学期 GPA の数値を用いる。履修登録時に、成績評価が間に合わない科目の GP は含めない。

② 履修単位数の緩和を希望する学生は、履修登録期間中、修学支援センターにて所定の手続きを行うこと。

(5) 留年

2年次 (ライフデザイン学科) および3年次 (歯科衛生学科) において、卒業の要件を充たさない場合は留年とする。

留年学生については、卒業要件を充たせば前期末の卒業を認める。

※ 卒業予定者は光華 navi にて発表するので、各自の責任において、必ず確認すること。

2. 履 修 登 録

学期始め、所定の期日までに、履修科目の登録をしなければならない。履修登録をしていない授業科目には、試験等に合格しても単位は与えられない。

- ① 登録の手続・方法については学期始めのオリエンテーション（履修説明）で説明する。履修登録期間は前期・後期で期間を設け、別途定める。
- ② 登録科目の追加・変更は原則として認めない。登録科目を取り消す場合は指定した期限内に必ず光華 navi により手続きすること。取消期間は前期・後期で期間を設け、別途定める。
- ③ 不合格になった必修科目は、原則として再履修しなければならない。
- ④ 合格した授業科目の取り消し、および再履修はできない。
- ⑤ 履修登録者数が10名未満の講義・演習・実習科目は、原則として開講を取り止める。ただし、必修科目、一部の資格科目を除く。

※少数不開講科目の教科書・参考書については、定められた期日までに手続を行うことで、返本・返金の対象となる。手続の際には購入時のレシートと書籍が必要となるため開講学期中はかならず保管しておくこと。

最終確定は履修登録者の状況を踏まえ、教務委員会にて審議のうえ決定するものとする。

なお、不開講となったことによる追加登録は認める。

3. 授 業 等

(1) 授 業

- ・授業の形態には、時間割表に基づいて行う通常の授業と、特定期間に集中的に行う“集中講義”とがある。なお、授業の都合により補講を行うこともある。
- ・集中講義の時期は、原則として休暇期間中に行う（授業科目によっては他の時期に設定される場合もある）。
- ・補講及び集中講義に該当する授業科目は、光華 navi により通知する。

(2) 授 業 期 間

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
				夏季休暇						冬季休暇	春季休暇	
前 期						後 期						

※ 授業は前期と後期の2期に分ける。

(3) 授業時間

・授業時間は、次のとおりである。

講 時	第1講時	第2講時	第3講時	第4講時	第5講時
授業時間	8:50～10:20	10:30～12:00	12:50～14:20	14:30～16:00	16:10～17:40

・授業時間は、講義・演習・実習など授業形態によって、90分・180分に分類される。

(4) 休 講

大学・短期大学の行事または各授業科目の担当者のやむを得ない事由により授業を休講することがある。その場合は、光華 navi により通知する。休講の掲示がなく始業時刻を30分以上経過しても授業が始まらない場合は、修学支援センターに問い合わせ、指示を受けること。

(5) 気象条件の悪化、交通機関の運休による授業の休講及び試験の延期措置について

気象条件の悪化等の影響により、以下に掲げる交通機関が運転を休止している場合あるいは休止が予想される場合には、授業の休講・定期試験の延期措置を行うことがある。

<措置の基準>

交通機関の不通・特別警報（種類を問わない）の発令、暴風警報の発令による臨時休講・授業の取り扱いは次のとおりとする。

<1> 下記のいずれかの交通機関が不通の場合

- ① JR（米原～大阪）
- ② 阪急電車（京都線）
- ③ 京都市バス・京都市営地下鉄のいずれかが全面不通

<2> 京都府南部に特別警報（種類を問わない）または暴風警報が発令された場合
京都府南部

京都市	宇治市	亀岡市	城陽市	向日市	長岡京市	八幡市
京田辺市	南丹市	木津川市	大山崎町	久御山町	井手町	
宇治田原町	笠置町	和束町	精華町	南山城村	京丹波町	

<1><2>による授業開始は以下のとおりとする。

交通機関の開通時刻および警報解除時刻	授業開始講時
午前7時までに開通・解除	1講時から平常通り実施
午前10時までに開通・解除	3講時から実施
午前10時以降開通・解除	終日休講

(備考)

- ・上記の交通機関または地域以外で、不通・気象警報発令等の影響により通学が困難な場合は、届け出により考慮する。
- ・上記の取り扱いにかかわらず、自然災害等の状況によって別途の措置を講ずる場合がある。

(6) 授業の休講・定期試験の延期措置等の周知方法・通知時刻

原則として、光華 navi で配信するため、必ず確認すること。

1. 午前の授業の休講、定期試験の延期措置等については、当日午前7時の判断により通知する。
2. 午後の授業の休講、定期試験等の延期措置等については、当日午前10時の判断により通知する。
なお、気象・交通機関の状況の急変により、上記時刻を過ぎて休講または試験の延期を決定する場合がある。

(7) 授業の出席について * 2025年度よりライフデザイン学科在学生にも適用

授業の履修者は、すべての授業回に出席すること。

原則、所定授業回数の2/3以上出席しなければ、評価の対象とならない。

遅刻3回をもって欠席1回とする。

以下の場合には公欠とし、授業回数から省かれるため、光華 navi の出席率(%)には算定されない(オンデマンド授業を除く)。

例) 15回授業科目において公欠1回、欠席5回の場合

授業回数から公欠1回分が差し引かれ、授業回数が14回となり、そこから欠席5回を差し引くと出席が9回となる。そのため、出席回数は9/14回(64%)となり、所定授業回数の2/3以上(67%以上)の出席を満たさないこととなる。

* 〈歯科衛生学科〉授業時間の途中で教室または授業場所を長時間離れた場合は欠席扱いとする。

ア. 学外実習等

対象となる実習等は、以下の①と②に該当するもののみである。

- ①歯科衛生学科臨床実習(5実習)の実習期間の授業および試験に関して学生本人から科目担当者に公欠の申し出があった場合。
- ②大学、学部または学科主催の行事や研修等のため、それぞれ学長、学部長、学科長から科目担当者に公欠扱いの依頼があった場合。

イ. 忌引

両親	7日
兄弟姉妹・祖父母	3日
同居の親族	1日

(ただし、遠隔地の場合は往復の時間を考慮する。なお、上記日数は休日等を含む)

ウ. 学校保健安全法施行規則第18条に規定する感染症を発症した場合。ただし、医師の診断書により出席停止を必要とされた時期に限る(出席停止の措置がとられた場合、医師において感染のおそれがないと認められ登校を許可されれば、出校停止期間が明記された診断書もしくは、本学所定「学校感染症罹患証明書」を提出のこと)。

〈学校保健安全法施行規則第18条に規定される感染症は次のとおり〉

第1種…エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群(病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)及び鳥インフルエンザ(H5NI、H7N9)、中東呼吸器症候群

第2種…インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5NI、H7N9)を除く)、百日咳、麻疹、流行性耳下腺炎、風疹、水痘、咽頭結膜熱、結核、髄膜炎菌性髄膜炎、新型コロナウイ

ルス感染症

第3種…コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、その他の感染症

なお、オンデマンド授業については、「公欠」に相当する欠席であることが確認できる書類〔(上記、ア～ウ)を担当教員に提示することで、課題提出期限を指定期間外等に変更するなどの配慮が認められる場合がある。〕

(8) 聴講

聴講とは履修登録をしていない授業科目を受講することである。聴講を希望する者は、担当教員の許可を得たうえで修学支援センターに届け出ること。(用紙は修学支援センターに有る)ただし、単位としては認められない。

(注) 受講者数などの都合により許可されないことがある。また、欠席が多い場合は許可を取り消す。

(9) 短期大学部留学制度

〈ライフデザイン学科〉

本学の留学制度によって海外の大学・教育機関に留学し、受け入れ機関が発行する留学修了認定の内容(期間(15週間以上)、プログラム内容、授業時間数、成績など)をもとに、帰国後単位が認定される。「外国の大学での短期留学」(4単位)と合わせて10単位まで本学の科目として読み替えることができる。具体的な単位認定については、教務委員の教員に確認すること。

〈ライフデザイン学科・歯科衛生学科〉

本学の留学制度によらない海外の大学・教育機関への留学・語学研修で、「外国の大学での短期研修」(2単位)が認定される制度もある。受け入れ機関が発行する留学修了認定の内容(期間、プログラム内容、授業時間数(30時間程度)、成績など)をもとに、帰国後単位が認定される。

具体的な単位認定については、教務委員の教員に確認すること。

(10) 科目等履修生制度

科目等履修生制度とは他大学で開講されている科目をその大学の在學生と共に履修し、試験等で合格点に達した場合に単位を修得することができる制度である。本学では、京都光華女子大学の一部の科目について、科目等履修することができる。

出願手続きについては、修学支援センターに申し出て、「科目等履修生出願票・履修希望理由書」を受け取り、指定の期限までに修学支援センターへ提出すること。

なお、卒業要件となる科目については、履修登録の上限単位数に含まれ、上限を超えた場合の履修は認められない。

- ライフデザイン学科…要卒単位(選択科目)として16単位まで。
- 歯科衛生学科…非要卒単位(自由科目)として規程の範囲内(年間12科目)で単位認定。上記の単位を超えた場合は要卒単位として認定しない。

※本学在學生が京都光華女子大学の科目を履修する場合は選考料・履修料は免除となる。

※単位を必要としない場合は、聴講として受講することも可能。聴講を希望の場合は「聴講届」を修学支援センターにて受取り、科目担当教員の印を受けて修学支援センターまで提出すること。

(11) 大学コンソーシアム京都単位互換制度

京都地域の大学・短期大学が加盟する大学コンソーシアム京都において、教育交流事業の一環として単位互換制度を実施している。単位互換制度とは、相互に協定を締結した大学・短期大学の授業を履修し、単位を修得することができる制度である。

本学学生も、この制度を利用して、それぞれの大学・短期大学が提供する単位互換科目を履修することができる。

単位互換科目を履修するには、3月末以降新学年のオリエンテーションまでに大学コンソーシアム京都ホームページの単位互換制度特設 Web サイトで、シラバス・講義日程等を確認すること。

出願する場合は、本学の履修登録を優先し、通学時間など十分考慮して履修計画をたて、大学コンソーシアム京都ホームページ（単位互換・京カレッジポータルサイト）より利用者登録および科目出願を行い、「出願票作成」画面から出願票を印刷の上、期日までに大学提出用・本人用を修学支援センターへ提出すること。

出願期日については別途指定する。

修得した単位は、下記により要卒単位として認定する。成績評価は“認”（GPA 対象外）。

- ライフデザイン学科…要卒単位として 10 単位まで。
- 歯科衛生学科…非要卒単位として単位認定。

上記の単位を超えた場合は要卒単位として認定しない。

4. 試 験

(1) 受験資格

次の各項のいずれかに該当する場合は受験資格がない。

- ① 当該授業科目の履修登録を行っていない場合。
- ② 当該授業科目担当者が成績評価のために定めた要件を充たさない場合。
- ③ 学生証（有効であること）を携帯していない場合。
- ④ 当該科目の欠席回数が、所定授業回数の 1/3 を超えた場合（例えば、15 回授業の科目の場合、6 回以上欠席した科目を指す）。

なお、遅刻 3 回をもって欠席 1 回とする。

* 3 - (7) 授業の出席についてに定めるア〜ウに該当する場合は、欠席日数には算定されない。

(2) 定期試験

定期試験は、前期および後期の各期末に行う。前期末試験は 7 月下旬～8 月上旬、後期末試験は 1 月下旬～2 月上旬に行う。履修した授業科目については原則として試験が行われ、筆記・口述・レポート・論文・実習・製作物などによって行われる。特に、レポート・筆記試験の場合は次の注意をよく守ること。

- ① レポート

定期試験期間中に提出を指示されたレポートについては、用紙は A4 サイズを使用し、指定の表紙

を付ける。

提出に関する注意

- ア. 指定の表紙に必要な事項をペン（鉛筆・フリクションボールペンは不可）で記入し、ホッチキスで綴じること（止め金の後ろにセロテープまたは紙を貼る）。
- イ. 提出時にレポート受領票を受取り、成績を確認するまで各自保管すること。
- ウ. 一旦提出した後の追加・訂正・差し替え等はやむを得ないので注意すること。
- エ. 提出日・受付時間を厳守すること。**時間に遅れた場合は受け付けない**（郵送は原則不可）。

② 筆記試験

- ア. 学生証は、必ず机上の通路側に、写真が見えるように置くこと。
試験当日、学生証を忘れた者は、試験開始前に、学生サポートセンターで、「仮学生証（試験受験用）」（当日限り有効）の交付を受けること。
- イ. 試験時間割の見間違いによって受験できなかった場合は、追試験に該当しないため、十分注意すること。
- ウ. 試験開始後 20 分以上遅刻した者は、受験できないため、注意すること。また、試験開始後 30 分を経過しなければ試験場から退出できない。一旦退出した者の再入場は認めない。
- エ. 試験場へは許可されたもの以外は持ち込まないこと。
- オ. 試験場ではすべて監督者の指示に従うこと。もし従わない場合は、退場を命じられることがある。
- カ. 定期試験に欠席した者は、試験期間終了後 3 日以内に、所定の「試験欠席届・追試験願」を修学支援センターへ提出すること。

③ 定期試験時間は、授業時間と同じとする（P.4 参照）。

(3) 追 試 験

やむを得ない事由で定期試験に欠席した者の願い出に対しては、追試験を行う。追試験を受けようとする者は**原則、試験期間終了後 3 日以内**（年度によって申請締切日時が異なるため、大学からの連絡を確認すること）に修学支援センター所定の「試験欠席届・追試験願」に、次のものを添付し修学支援センターへ提出しなければならない。

- ① 病気の場合は、医療機関による診断書（欠席した日が明記されているもの）
- ② 就職試験・公式試合などの場合は、学生部長の具申書
- ③ 忌引・出席停止の感染症および交通機関の事故など不可抗力による欠席の場合はそれを証明するもの。
 - ・実習関係：添付書類は不要
 - ・忌引：会葬御礼等
 - ・感染症：医療機関による診断書（感染症名、出席停止期間記載のもの）または本学所定の「学校感染症罹患証明書」（P.5ウ参照）
 - ・交通機関の遅延：遅延証明書

最終成績は 100 点を最高点とし、追試験料は 1 科目につき 500 円とする。ただし、③の場合の追試験料は徴収しない。

（注）無届欠席者および上記の条件を充たさない者に対しては、追試験は行わない。

いかなる理由であっても、追試験を受験できなかった場合の再実施は行わない。

(4) 再 試 験

再試験料は1科目につき1,000円とする。

再試験の対象となる科目が複数ある場合は、再試験の申し込み時に選択する。

再試験を受験する場合は、光華naviにて配信される連絡事項をよく確認すること。

※いかなる理由であっても、再試験を受験できなかった場合の再実施は行わない。

〈ライフデザイン学科〉

卒業判定時の不合格科目のうち、次の全ての条件を充たした場合にのみ、大学運営会議の承認を得て再試験を受験することができる。ただし、再試験に合格後卒業できる場合に限る。

- ① 卒業に要する科目
- ② 40点以上の科目
- ③ 卒業判定時の学期に受講した科目（不足する場合は、卒業判定時の1つ前の学期に受講した科目）ただし、4科目を限度とし、余分は認めない。

※再試験の成績評価は可(60点)・不可のいずれかとする。試験料は1科目につき1,000円とする。

〈歯科衛生学科〉

歯科衛生学科の1～2年次学生は、次の場合に限り再試験を申し出ることができる。

歯科衛生学科の専門基礎分野および専門分野の必修科目のうち、60点未満の成績で不可となった科目（ただし、臨地実習は除く）。

※国家試験受験資格と卒業要件の一致する歯科衛生学科では、1～2年次学生の条件を卒業判定（見込み含む）の結果留年となる3年次学生にも準用する。

歯科衛生学科の3年次学生は、次の場合に限り再試験を申し出ることができる。

再試験の実施は、大学運営会議の議を経て決定する。60点未満の成績で不合格となった科目のうち、在籍最終年度に履修している4科目以内の科目の単位を取得すれば、卒業の要件を成立させることができる場合（ただし、卒業研究および臨床実習は除く）。

※再試験の成績評価は可(60点)・不可のいずれかとする。試験料は1科目につき1,000円とする。

(5) 不正行為

不正行為をしないよう厳正な態度で受験すること。

試験における不正行為とは、次のことをいう。

- ① レポート・論文・実習・製作物において盗用する行為。
※盗用の疑いがあるときは、厳正に調査の上、盗用の有無を確認する。
- ② 筆記試験において、他の学生の答案をのぞき見て写しとったり、他の学生に写させたりする行為。
- ③ その他不正な手段を用いて受験すること。

不正行為をした者は、次のとおり処分する。

ア. 定期試験期間開始にさかのぼって、試験期間中は停学処分とする。

イ. 当該学期における一切の単位の修得を認めず、評価については0点とする。

ウ. 卒業学年の再試験における不正行為については、当該科目のみ単位の修得を認めず、評価については0点とする。

※その他、不正行為の内容により、本学が定める「学生懲戒委員会規定」に則って処分される場合がある。

(6) 卒業予定者の発表

卒業予定者は光華 navi により発表を行う。各自の責任において、必ず確認すること。

卒業予定者の中に学生証番号が載っていない者は、卒業の要件が満たされず現時点では卒業できないと判定された者であるため、必ず修学支援センターにおいて事後の指示を受けること。

資格の取得については、修学支援センターにおいて確認すること。

5. 転学科

転学科を希望する者（原則、1年次または2年次）については、大学運営会議の議を経て2年次または3年次からの転学科を許可することがある。詳細は、修学支援センターへ問い合わせること。出願期間は別途指定する。なお、転学科については、①入学後の履修状況、②希望学科の収容定員超過率が考慮される。

※卒業要件や資格要件を充たすために、ライフデザイン学科の場合在学期間3年以上、歯科衛生学科の場合在学期間4年以上を要する場合がある。

6. 休学・復学

休学していた者が復学願によって次年度以降に復学する場合、原級留置を希望していなければ次の学年に進級するものとする。

※原級留置とは休学等により、進級学年での履修が困難とされる場合、学生本人の申し出により現学年に留まることをいう。

Ⅱ カリキュラム

1. ライフデザイン学科 (2024年度入学生対象)

群	分野	学科目	1単位当たりの授業時間数	授業形態	単位数		必・選	備 考
					1年	2年		
ライフデザイン スタンダード (社会人力)	ライフデザイン	京都光華の学びⅠ	30	演習	1		必修	選択必修科目については、10単位修得すること。ただし、10単位を超えて修得した単位は選択科目の単位として振替えることができる。
		京都光華の学びⅡ	30	演習	1			
		ライフデザイン・コンピテンシーⅠ	30	演習	2			
		ライフデザイン・コンピテンシーⅡ	15	演習	2			
		ライフデザイン・コンピテンシーⅢ	30	演習		1		
		ライフデザイン特論	30	演習		1		
		仏教の人間観Ⅰ	15	講義	2			
		仏教の人間観Ⅱ	15	講義	2		選択必修	
	コミュニケーション	プレゼンテーション・セオリー	15	講義	2		選択必修	
		声 と 表 現	15	演習	2			
		笑いのコミュニケーション演習	15	演習	2			
		カウンセリング理論	15	講義	2			
		カウンセリングスキル	30	演習	2			
		ボランティア論	15	講義	2			
		ホスピタリティ論	15	講義	2			
		臨床心理学	15	講義	2			
		女性の心と身体	15	講義	2			
		ジェンダー論	15	講義	2			
		女 将 論	15	講義	2			
	社会を学ぶ	社会を知る	15	講義	2		必修	
		女性のキャリアデザイン	15	講義	2		選択必修	
		時事問題	15	講義		2		
		環境問題	15	講義	2			
		京の伝統文化を創る	30	演習	1			
		マスメディア論	15	講義	2			
		現代消費生活論	15	講義	2			
		サブカルチャー論	15	講義	2			
		社 会 学	15	講義	2			
		くらしのなかの経済学	15	講義	2			
		学生が創る「学び」	15	演習	2			
京 の く ら し	15	講義	2					

群	分野	学科目	1単位当 たりの授 業時間数	授業形態	単位数		必・選	備 考
					1年	2年		
ライオンデザインスタンダード (社会人力)	ビジネス基礎	ビジネス実務演習	15	演習	2		選択必修	
		秘書検定特講	15	演習	2			
		ビジネス実務総論	15	講義		2		
		簿記会計学	15	講義		2		
		言葉と表現	15	講義	2			
		言葉の理解	15	講義	2			
		就職のためのベーシックスキル	15	演習	2			
		数の理解	15	講義	2			
	情報基礎	コンピュータ概論	15	講義	2			
		情報社会の未来を知る	15	講義	2			
		ワープロスキルⅠ	15	演習	2			
		ワープロスキルⅡ	15	演習	2			
		表計算スキルⅠ	15	演習	2			
		表計算スキルⅡ	15	演習	2			
		PC活用プレゼンテーション演習	15	演習	2			
		インターネット演習	15	演習		2		
	グローバル	外国の大学での短期研修	15	演習		2		
		外国の大学での短期留学	15	演習		4		
		英語Ⅰ	30	演習	1			
		英語Ⅱ	30	演習	1			
		T O E I C Ⅰ	30	演習	2			
		T O E I C Ⅱ	30	演習	2			
		T O E I C Ⅲ	30	演習		2		
		中国語	30	演習	1			
		ハンガール	30	演習	1			
		日本語Ⅰ	30	演習	1			
		日本語Ⅱ	30	演習	1			
		日本事情Ⅰ	30	演習	1			
日本事情Ⅱ	30	演習	1					
ライオンデザインプロ (就職力)	ファッション	ファッションビジネス流通消費学	15	講義	2		選択	
		世界の服飾史	15	講義		2		
		ファッションビジネス材料学	15	講義	2			
		服作り演習	30	演習	2			
		クチュール制作演習	30	演習		2		

外国人留学生対象
段階履修

外国人留学生対象
段階履修

群	分野	学科目	1単位当 たりの授 業時間数	授業形態	単位数		必・選	備 考
					1年	2年		
ライフデザイン プロフェッショナル (就職力)	ファッション	ファッションビジネス製造学	15	講義	2		選択	
		ファッションコーディネート演習	15	演習	2			
		ファッションビジネス演習	30	演習	2			
	ブライダル	ブライダル総論	15	講義	2			
		ブライダル検定ベーシック	15	講義	2			
		ブライダル演習	15	演習		2		
		ブライダル検定アドバンス	15	講義		2		
		ブライダル実務	15	講義	2			
		ブライダルプロデュース	15	講義	2			
		食品と調理	15	講義	2			
	フード	栄養と健康	15	講義	2			
		調理実習	30	実習	2			
		食文化演習	30	実習		2		
		製菓実習Ⅰ	30	実習	2			
		製菓実習Ⅱ	30	実習		2		
		食生活概論	15	講義	2			
		フードビジネス論	15	講義		2		
		食空間コーディネート	15	演習		2		
	インテリア	インテリアデザイン論	15	講義	2			
		住居・インテリア設計製図実習	30	実習	2			
		インテリア模型制作演習	30	演習		2		
		インテリアパース演習	30	演習	2			
		インテリア計画	15	講義		2		
		インテリア設計士資格検定特講	30	演習		2		
		住生活概論	15	講義	2			
		住居プランニング演習	15	演習	2			
		住生活史	15	講義		2		
		居住福祉論	15	講義	2			
	デザイン企画	色彩の基礎	15	講義	2			
		色彩の応用	15	講義	2			
造形基礎演習		15	演習	2				
デザイン概論		15	講義	2				
商品企画論		15	講義	2				
ユニバーサルデザイン		15	講義	2				

群	分野	学科目	1単位当 たりの授 業時間数	授業形態	単位数		必・選	備 考
					1年	2年		
ライフデザイン プロフェッショナル (就職力)	デザイン企画	ブランドデザインニング	15	講義	2		選択	
		ユーザー体験価値デザイン	15	講義	2			
		パッケージデザイン演習	15	演習		2		
		コンピュータグラフィックス演習	15	演習		2		
	医療事務	メディカルクラークⅠ	15	講義	2			
		メディカルクラークⅡ	15	講義	2			
		メディカルクラーク応用	15	講義	1			
		ドクターズクラークⅠ	15	講義	2			
		ドクターズクラークⅡ	15	講義	2			
		調剤報酬請求事務	15	講義	2			
		ケアクラーク	15	講義	2			
	エンターテインメント	エンターテインメント論Ⅰ	15	講義	2			
		エンターテインメント論Ⅱ	15	講義	2			
		女性と放送業界	15	講義	2			
		映画を視る・映画を創る	30	演習	1			
		カメラ演習	15	演習	2			
	観光	観光概論	15	講義	2			
		京都学	15	講義	2			
		観光ビジネス実務総論	15	講義	2			
		ホテルビジネス実務	15	講義	2			
		観光事業論	15	講義		2		
		観光・ビジネスのための英語	15	講義	2			

1. ライフデザイン学科
(2025年度入学生対象)

群	分野	学科目	1単位当たりの授業時間数	授業形態	単位数		必・選	備 考
					1年	2年		
ライフデザイン スタンダード (社会人力)	ライフデザイン	京都光華の学びⅠ	30	演習	1		必修	選択必修科目については、10単位修得すること。ただし、10単位を超えて修得した単位は選択科目の単位として振替えることができる。
		京都光華の学びⅡ	30	演習	1			
		ライフデザイン・コンピテンシーⅠ	30	演習	2			
		ライフデザイン・コンピテンシーⅡ	15	演習	2			
		ライフデザイン・コンピテンシーⅢ	30	演習		1		
		ライフデザイン特論	30	演習		1		
		仏教の人間観Ⅰ	15	講義	2			
		仏教の人間観Ⅱ	15	講義	2			
	コミュニケーション	プレゼンテーション・セオリー	15	講義	2		選択必修	
		声 と 表 現	15	演習	2			
		笑いのコミュニケーション演習	15	演習	2			
		カウンセリング理論	15	講義	2			
		カウンセリングスキル	30	演習	2			
		ボランティア論	15	講義	2			
		ホスピタリティ論	15	講義	2			
		臨床心理学	15	講義	2			
		女性の心と身体	15	講義	2			
		ジェンダー論	15	講義	2			
	女 将 論	15	講義	2				
	社会を学ぶ	社会を知る	15	講義	2		必修	
		女性のキャリアデザイン	15	講義	2		選択必修	
		環境問題	15	講義	2			
		マスメディア論	15	講義	2			
		現代消費生活論	15	講義	2			
		サブカルチャー論	15	講義	2			
		社会学	15	講義	2			
		くらしのなかの経済学	15	講義	2			
		京のくらし	15	講義	2			

群	分野	学科目	1単位当 たりの授 業時間数	授業形態	単位数		必・選	備 考
					1年	2年		
ライフデザインスタンダード (社会人力)	ビジネス基礎	ビジネス実務演習	15	演習	2		選択必修	
		秘書検定特講	15	演習	2			
		ビジネス実務総論	15	講義		2		
		簿記会計学	15	講義		2		
		言葉と表現	15	講義	2			
		言葉の理解	15	講義	2			
		就職のためのベーシックスキル	15	演習	2			
		数の理解	15	講義	2			
	情報基礎	コンピュータ概論	15	講義	2			
		情報社会の未来を知る	15	講義	2			
		ワープロスキルⅠ	15	演習	2			
		ワープロスキルⅡ	15	演習	2			
		表計算スキルⅠ	15	演習	2			
		表計算スキルⅡ	15	演習	2			
		PC活用プレゼンテーション演習	15	演習	2			
		インターネット演習	15	演習		2		
	グローバル	外国の大学での短期研修	15	演習	2			
		外国の大学での短期留学	15	演習	4			
		英語Ⅰ	30	演習	1			
		英語Ⅱ	30	演習	1			
		T O E I C Ⅰ	30	演習	2			
		T O E I C Ⅱ	30	演習	2			
		T O E I C Ⅲ	30	演習		2		
		中国語	30	演習	1			
		ハンゲル	30	演習	1			
		日本語Ⅰ	30	演習	1			
		日本語Ⅱ	30	演習	1			
		日本事情Ⅰ	30	演習	1			
	日本事情Ⅱ	30	演習	1				

外国人留学生対象
段階履修

外国人留学生対象
段階履修

群	分野	学科目	1単位当たりの授業時間数	授業形態	単位数		必・選	備考
					1年	2年		
ライフデザインプロフェッショナル(就職力)	ファッション	ファッションビジネス流通消費学	15	講義	2		選択	
		世界の服飾史	15	講義		2		
		ファッションビジネス材料学	15	講義	2			
		服作り演習	30	演習	2			
		クチュール制作演習	30	演習		2		
		ファッションビジネス製造学	15	講義	2			
		ファッションコーディネート演習	15	演習	2			
		ファッションビジネス演習	30	演習	2			
	ブライダル	ブライダル総論	15	講義	2			
		ブライダル検定ベーシック	15	講義	2			
		ブライダル演習	15	演習		2		
		ブライダル検定アドバンス	15	講義		2		
		ブライダル実務	15	講義	2			
		ブライダルプロデュース	15	講義	2			
	フード	食品と調理	15	講義	2			
		栄養と健康	15	講義	2			
		調理実習	30	実習	2			
		食文化演習	30	実習		2		
		製菓実習Ⅰ	30	実習	2			
		製菓実習Ⅱ	30	実習		2		
		食生活概論	15	講義	2			
		フードビジネス論	15	講義		2		
		食空間コーディネート	15	演習		2		
	インテリア	インテリアデザイン論	15	講義	2			
		住居・インテリア設計製図実習	30	実習	2			
		インテリア模型制作演習	30	演習		2		
		インテリアパース演習	30	演習	2			
		インテリア計画	15	講義		2		
		インテリア設計士資格検定特講	30	演習		1		
		住生活概論	15	講義	2			
住居プランニング演習		15	演習	2				
住生活史		15	講義		2			
居住福祉論		15	講義	2				

群	分野	学科目	1単位当 たりの授 業時間数	授業形態	単位数		必・選	備 考
					1年	2年		
ライフデザイン プロフェッショナル (就職力)	デザイン企画	色 彩 の 基 礎	15	講義	2		選択	
		色 彩 の 応 用	15	講義	2			
		造 形 基 礎 演 習	15	演習	2			
		デ ザ イ ン 概 論	15	講義	2			
		商 品 企 画 論	15	講義	2			
		ユニバーサルデザイン	15	講義	2			
		ブランドデザイン	15	講義	2			
		ユーザー体験価値デザイン	15	講義	2			
		パッケージデザイン演習	15	演習		2		
		コンピュータグラフィックス演習	15	演習		2		
	医療事務	メディカルクラークⅠ	15	講義	2			
		メディカルクラークⅡ	15	講義	2			
		メディカルクラーク応用	15	講義	1			
		ドクターズクラークⅠ	15	講義	2			
		ドクターズクラークⅡ	15	講義	2			
		調剤報酬請求事務	15	講義	2			
		ケアクラーク	15	講義	2			
	エンターテインメント	エンターテインメント論Ⅰ	15	講義	2			
		エンターテインメント論Ⅱ	15	講義	2			
		女性と放送業界	15	講義	2			
		映画を視る・映画を創る	30	演習	1			
		カメラ演習	15	演習	2			
	観光	観 光 概 論	15	講義	2			
		京 都 学	15	講義	2			
		観光ビジネス実務総論	15	講義	2			
		ホテルビジネス実務	15	講義	2			
		観 光 事 業 論	15	講義		2		

歯科衛生学科
 (2024年度入学生対象)

2024

歯科衛生学科

区分	学科目	1単位当 たりの授 業時間数	授業 形態	単位数			単 位 計	必・選・自	備考	関連資格 歯科衛生士
				1年	2年	3年				
基礎分野	人間と生活	仏教の人間観Ⅰ	15	講義	2		2	必修		◎
		仏教の人間観Ⅱ	15	講義	2		2	選択		
		京都光華の学び	30	演習	1		1	必修		◎
		基礎ゼミ	30	演習	1		1	必修		◎
		医療英語	30	演習		1	1	必修		◎
		プレゼンテーション	30	演習		1	1	必修		◎
		データサイエンス入門	30	演習	1		1	必修		◎
		カウンセリング理論	15	講義		2	2	選択	選択必修 2単位	○
		臨床心理学	15	講義		2	2	選択		○
	科学的 思考の 基盤	生命科学の基礎	15	講義	2		2	必修		◎
専門基礎分野	人体 (歯・口腔を 除く)の 構造と 機能	解剖学・組織発生学	15	講義	2		2	必修		◎
		生 理 学	15	講義	2		2	必修		◎
		栄 養 学	15	講義	2		2	必修		◎
	歯・口腔 の 構造と 機能	口腔解剖学	15	講義	2		2	必修		◎
		口腔生理学	15	講義	2		2	必修		◎
		生化学・口腔生化学	15	講義	2		2	必修		◎
	疾病の 成り立ち 及び 回復過程 の 促進	病理学・口腔病理学	15	講義	2		2	必修		◎
		微生物学・免疫学	15	講義	2		2	必修		◎
		薬 理 学	15	講義	1		1	必修		◎
		歯科薬理学	15	講義		1	1	必修		◎
	歯・口腔 の健康と 予防に関 わる 人間と 社会の 仕組み	口腔衛生学	15	講義	2		2	必修		◎
		公衆衛生学	15	講義	2		2	必修		◎
		歯科医療と関係法規	15	講義		2	2	必修		◎
		保健情報統計学	15	講義		1	1	必修		◎
	専門分野	歯科衛生 士概論	歯科衛生士概論	15	講義	2		2	必修	
臨床歯科 医学		臨床歯科Ⅰ(歯科保存・歯内療法)	30	演習		1	1	必修		◎
		臨床歯科Ⅱ(歯科材料学)	15	講義		1	1	必修		◎
		臨床歯科Ⅲ(歯科補綴)	15	講義		1	1	必修		◎
		臨床歯科Ⅳ(口腔外科・インプラント)	30	演習		1	1	必修		◎
		臨床歯科Ⅴ(歯周病)	15	講義		1	1	必修		◎

区分	学科目	1単位当たりの授業時間数	授業形態	単位数			単位計	必・選・自	備考	関連資格 歯科衛生士	
				1年	2年	3年					
専門分野	臨床歯科医学	臨床歯科Ⅵ（矯正歯科）	30	演習		1	1	必修		◎	
		臨床歯科Ⅶ（小児歯科）	15	講義		1	1	必修		◎	
		臨床歯科Ⅷ（高齢者）	15	講義		1	1	必修		◎	
		臨床歯科Ⅸ（障がい者）	15	講義		1	1	必修		◎	
		臨床歯科Ⅹ（地域包括ケアシステム）	30	演習			1	1	必修		◎
		臨床歯科Ⅺ（口腔機能リハビリテーション）	15	講義		1		1	必修		◎
	歯科予防処置論	歯科予防処置論	15	講義	2			2	必修		◎
		歯科予防処置演習Ⅰ	30	演習	2			2	必修		◎
		歯科予防処置演習Ⅱ	30	演習		2		2	必修		◎
		歯科予防処置演習Ⅲ	30	演習		2		2	必修		◎
	歯科保健指導論	歯科保健指導論	15	講義	2			2	必修		◎
		歯科保健指導演習Ⅰ	15	演習	2			2	必修		◎
		歯科保健指導演習Ⅱ	15	演習		2		2	必修		◎
		歯科保健指導演習Ⅲ	15	演習		2		2	必修		◎
	歯科診療補助論	歯科診療補助論	15	講義	2			2	必修		◎
		歯科診療補助演習Ⅰ	15	演習	2			2	必修		◎
		歯科診療補助演習Ⅱ	15	演習		2		2	必修		◎
		歯科診療補助演習Ⅲ	15	演習		2		2	必修		◎
		歯科放射線・臨床検査学	15	講義		2		2	必修		◎
	臨床実習	基礎歯科実習	45	実習	2			2	必修		◎
		臨床臨地実習Ⅰ	45	実習			12	12	必修		◎
		臨床臨地実習Ⅱ	45	実習			4	4	必修		◎
		地域歯科保健実習Ⅰ	45	実習			1	1	必修		◎
		地域歯科保健実習Ⅱ	45	実習			1	1	必修		◎
	関連科目	歯科審美学	15	講義			1	1	必修		
		看護学	30	演習		1		1	必修		
		歯科衛生セミナー	30	演習			2	2	選択		
	卒業研究	卒業研究	30	演習			2	2	必修		
	選択必修	仏教と医療者	15	講義			1	1	必修		◎
		専門職の連携（基礎）	15	講義	2			2	必修		◎
専門職の連携（応用）		30	演習			1	1	選択	選択必修 4単位	○	
包括的ヘルスケア論		15	講義			2	2	選択		○	
摂食嚥下障害学		15	講義		2		2	選択		○	
摂食嚥下障害学演習		30	演習		1		1	選択		○	

区分	学科目	1単位当たりの授業時間数	授業形態	単位数			単位計	必・選・自	備考	関連資格 歯科衛生士
				1年	2年	3年				
選択必修	伝 統 文 化	30	演習		1		1	選択	選択必修 4単位	○
	中 国 語 I	30	演習	1			1	選択		○
	中 国 語 II	30	演習	1			1	選択		○
	ハ ン グ ル I	30	演習	1			1	選択		○
	ハ ン グ ル II	30	演習	1			1	選択		○
	外国の大学での短期研修	15	演習		2		2	選択		○
	国際社会とジェンダー	15	講義			2	2	選択		○
	情 報 リ テ ラ シ ー	30	演習	1			1	選択		○
	健 康 の 科 学	15	講義		2		2	選択		○
	食 生 活 と 健 康	15	講義		2		2	選択		○
	生 涯 ス ポ ー ツ 入 門	15	講義		2		2	選択		○
	くらしのなかの宗教	15	講義		2		2	選択		○
自由科目	メディカルクラーク I	15	講義		2		2	自由		
	メディカルクラーク II	15	講義		2		2	自由		
	メディカルクラーク応用	15	講義		1		1	自由		
	ドクターズクラーク I	15	講義		2		2	自由		
	ドクターズクラーク II	15	講義		2		2	自由		
	調剤報酬請求事務	15	講義		2		2	自由		
	ケ ア ク ラ ー ク	15	講義		2		2	自由		

<卒業要件及び履修方法>

必修科目 102 単位（基礎分野「カウンセリング理論」「臨床心理学」より選択必修科目 2 単位含む）、選択必修区分の選択科目より 4 単位を修得し、計 106 単位以上修得すること。（履修登録上限単位数：年間 48 単位）

<履修登録単位の上限>

各年次にわたって無理なく効果的に授業科目を学習するために、1 年間に履修登録できる単位数の上限を、卒業要件に関する科目については、48 単位以内とする。

ただし、非要卒科目（自由科目）に関しては、上限単位を超えて登録を認めることがある。

その場合は、所属学科の教務委員の教員の承認を得て、修学支援センターにて所定の手続きを行うこと。

<関連資格について>

◎…資格必修科目、○…資格選択科目（一部、選択必修含む）となる。取得希望の資格の該当ページをよく確認し計画的に履修すること。

歯科衛生学科
 (2025年度入学生対象)

区分	学科目	1単位当 たりの授 業時間数	授業 形態	単位数			単 位 計	必・選・自	備考	関連資格 歯科衛生士	
				1年	2年	3年					
基礎分野	人間と生活	仏教の人間観Ⅰ	15	講義	2			2	必修		◎
		仏教の人間観Ⅱ	15	講義	2			2	選択		
		京都光華の学び	30	演習	1			1	必修		◎
		基礎ゼミ	30	演習	1			1	必修		◎
		医療英語	30	演習		1		1	必修		◎
		プレゼンテーション	30	演習		1		1	必修		◎
		データサイエンス入門	30	演習	1			1	必修		◎
		カウンセリング理論	15	講義		2		2	選択	選択必修 2単位	○
		臨床心理学	15	講義		2		2	選択		○
	科学的 思考の 基盤	生命科学の基礎	15	講義	2			2	必修		◎
専門基礎分野	人体 (歯・口腔を除く) の構造と機能	解剖学・組織発生学	15	講義	2			2	必修		◎
		生 理 学	15	講義	2			2	必修		◎
		栄 養 学	15	講義	2			2	必修		◎
	歯・口腔の 構造と機能	口腔解剖学	15	講義	2			2	必修		◎
		口腔生理学	15	講義	2			2	必修		◎
		生化学・口腔生化学	15	講義	2			2	必修		◎
	疾病の成り立ち及 び回復過程の促進	病理学・口腔病理学	15	講義	2			2	必修		◎
		微生物学・免疫学	15	講義	2			2	必修		◎
		薬 理 学	15	講義	1			1	必修		◎
		歯科薬理学	15	講義		1		1	必修		◎
	歯・口腔の健康と予防に関 わる人間と社会の仕組み	口腔衛生学	15	講義	2			2	必修		◎
		公衆衛生学	15	講義	2			2	必修		◎
		歯科医療と関係法規	15	講義			2	2	必修		◎
		保健情報統計学	15	講義			1	1	必修		◎
専門分野	士 概論	歯科衛生士概論	15	講義	2			2	必修		◎
	臨床 歯科医学	臨床歯科Ⅰ(歯科保存・歯内療法)	30	演習		1		1	必修		◎
		臨床歯科Ⅱ(歯科材料学)	15	講義		1		1	必修		◎
		臨床歯科Ⅲ(歯科補綴)	15	講義		1		1	必修		◎
		臨床歯科Ⅳ(口腔外科・インプラント)	30	演習		1		1	必修		◎
		臨床歯科Ⅴ(歯周病)	15	講義		1		1	必修		◎

区分	学科目	1単位当 たりの授 業時間数	授業 形態	単位数			単 位 計	必・選・自	備考	関連資格 歯科衛生士	
				1年	2年	3年					
専門分野	臨床歯科医学	臨床歯科Ⅵ（矯正歯科）	30	演習		1	1	必修		◎	
		臨床歯科Ⅶ（小児歯科）	15	講義		1	1	必修		◎	
		臨床歯科Ⅷ（高齢者）	15	講義		1	1	必修		◎	
		臨床歯科Ⅸ（障がい者）	15	講義		1	1	必修		◎	
		臨床歯科Ⅹ（地域包括ケアシステム）	30	演習			1	1	必修		◎
		臨床歯科Ⅺ（口腔機能リハビリテーション）	15	講義		1		1	必修		◎
専門分野	歯科予防処置論	歯科予防処置論	15	講義	2		2	必修		◎	
		歯科予防処置演習Ⅰ	30	演習	2		2	必修		◎	
		歯科予防処置演習Ⅱ	30	演習		2	2	必修		◎	
		歯科予防処置演習Ⅲ	30	演習		2	2	必修		◎	
	歯科保健指導論	歯科保健指導論	15	講義	2		2	必修		◎	
		歯科保健指導演習Ⅰ	15	演習	2		2	必修		◎	
		歯科保健指導演習Ⅱ	15	演習		2	2	必修		◎	
		歯科保健指導演習Ⅲ	15	演習		2	2	必修		◎	
	歯科診療補助論	歯科診療補助論	15	講義	2		2	必修		◎	
		歯科診療補助演習Ⅰ	15	演習	2		2	必修		◎	
		歯科診療補助演習Ⅱ	15	演習		2	2	必修		◎	
		歯科診療補助演習Ⅲ	15	演習		2	2	必修		◎	
		歯科放射線・臨床検査学	15	講義		2	2	必修		◎	
	臨床実習	基礎歯科実習	45	実習	2		2	必修		◎	
		臨床臨地実習Ⅰ	45	実習			12	12	必修		◎
		臨床臨地実習Ⅱ	45	実習			4	4	必修		◎
		地域歯科保健実習Ⅰ	45	実習			1	1	必修		◎
		地域歯科保健実習Ⅱ	45	実習			1	1	必修		◎
	関連科目	歯科審美学	15	講義			1	1	必修		
		看護学	30	演習		1		1	必修		
		歯科衛生セミナー	30	演習			2	2	選択		
	卒業研究	卒業研究	30	演習			2	2	必修		
	選択必修	仏教と医療者	15	講義			1	1	必修		◎
		専門職の連携（基礎）	15	講義	2			2	必修		◎
専門職の連携（応用）		30	演習			1	1	選択	選択必修 4単位	○	
包括的ヘルスケア論		15	講義			2	2	選択		○	
摂食嚥下障害学		15	講義		2		2	選択		○	
摂食嚥下障害学演習		30	演習		1		1	選択		○	

区分	学科目	1単位当 たりの授 業時間数	授業 形態	単位数			単 位 計	必・選・自	備考	関連資格 歯科衛生士
				1年	2年	3年				
選択必修	伝 統 文 化	30	演習		1		1	選択	選択必修 4単位	○
	中 国 語 I	30	演習	1			1	選択		○
	中 国 語 II	30	演習	1			1	選択		○
	ハ ン グ ル I	30	演習	1			1	選択		○
	ハ ン グ ル II	30	演習	1			1	選択		○
	外国の大学での短期研修	15	演習		2		2	選択		○
	国際社会とジェンダー	15	講義			2	2	選択		○
	情 報 リ テ ラ シ ー	30	演習	1			1	選択		○
	健 康 の 科 学	15	講義		2		2	選択		○
	食 生 活 と 健 康	15	講義		2		2	選択		○
	生 涯 ス ポ ー ツ 入 門	15	講義		2		2	選択		○
	くらしのなかの宗教	15	講義		2		2	選択		○
自由科目	メディカルクラーク I	15	講義		2		2	自由		
	メディカルクラーク II	15	講義		2		2	自由		
	メディカルクラーク応用	15	講義		1		1	自由		
	ドクターズクラーク I	15	講義		2		2	自由		
	ドクターズクラーク II	15	講義		2		2	自由		
	調剤報酬請求事務	15	講義		2		2	自由		
	ケ ア ク ラ ー ク	15	講義		2		2	自由		
	日 本 語 I	30	演習	1			1	自由		外国人留学生 選択科目
	日 本 語 II	30	演習	1			1	自由		
	日 本 事 情 I	30	演習	1			1	自由		
	日 本 事 情 II	30	演習	1			1	自由		

<卒業要件及び履修方法>

必修科目 102 単位（基礎分野「カウンセリング理論」「臨床心理学」より選択必修科目 2 単位含む）、選択必修区分の選択科目より 4 単位を修得し、計 106 単位以上修得すること。（履修登録上限単位数：年間 48 単位）
なお、外国人留学生については、「外国人留学生選択科目」の履修を強く推奨する。

<履修登録単位の上限>

各年次にわたって無理なく効果的に授業科目を学習するために、1 年間に履修登録できる単位数の上限を、卒業要件に関する科目については、48 単位以内とする。

ただし、非要卒科目（自由科目）に関しては、上限単位を超えて登録を認めることがある。

その場合は、所属学科の教務委員の教員の承認を得て、修学支援センターにて所定の手続きを行うこと。

<関連資格について>

カリキュラム表に付則している関連資格欄については、必ずしも、取得可能資格の一覧ではないので注意すること。

資格によっては、受験資格を得られるだけの資格もあるため、資格の詳細については必ず、資格のページにて確認すること。

○実習履修条件—歯科衛生士

2024 年度入学生対象

以下の実習科目については下記の履修要件を満たしていなければ履修することができない。

1 年	基礎歯科実習	1 年次前期の「基礎ゼミ」および専門基礎分野・専門分野の必修科目の全てを履修していること（3 分の 2 以上の出席数があること）。
2 年・3 年	臨床臨地実習 I 臨床臨地実習 II	1 年次の「基礎ゼミ」および専門基礎分野・専門分野の必修科目の全ての単位を修得していること。 2 年次前期の「プレゼンテーション」および専門基礎分野・専門分野の必修科目の全てを履修していること（3 分の 2 以上の出席数があること）。
3 年	地域歯科保健実習 I 地域歯科保健実習 II	「プレゼンテーション」および 1 年次から 2 年次後期までの専門基礎科目・専門分野の（必修科目）の全ての単位を修得していること。 ただし、「臨床臨地実習 I」・「臨床臨地実習 II」においては履修中（3 分の 2 以上の出席数があること）も可とする。

2025 年度入学生対象

以下の実習科目については下記の履修要件を満たしていなければ履修することができない。

1 年	基礎歯科実習	1 年次前期の「基礎ゼミ」および専門基礎分野・専門分野の必修科目の全てを修得していること（3 分の 2 以上の出席数があること）。
2 年・3 年	臨床臨地実習 I 臨床臨地実習 II	1 年次の「基礎ゼミ」および専門基礎分野・専門分野の必修科目の全ての単位を修得していること。 2 年次前期の「プレゼンテーション」および専門基礎分野・専門分野の必修科目の全てを修得していること（3 分の 2 以上の出席数があること）。
3 年	地域歯科保健実習 I 地域歯科保健実習 II	「プレゼンテーション」および 1 年次から 2 年次後期までの専門基礎科目・専門分野の（必修科目）の全ての単位を修得していること。 ただし、「臨床臨地実習 I」・「臨床臨地実習 II」においては履修中（3 分の 2 以上の出席数があること）も可とする。

2. 大学からの提供科目

全学共通科目

リベラルアーツ教育科目						
区分	科目名	担当者名	学年	単位	期間	受入人数
科目等履修	健康の科学 a	中平みわ	1・2	2	前期	10名
	健康の科学 b	上 英俊	1・2	2	後期	10名
	健康の科学 c	上 英俊	1・2	2	後期	10名
	生涯スポーツ入門	渡邊為彦	1・2	2	後期	5名
	スポーツ実技 I c	加藤大門	1・2	1	前期	5名
	スポーツ実技 I d	加藤大門	1・2	1	前期	5名
	スポーツ実技 II b	樫 智子	1・2	1	後期	10名
	日本文化の理解	朝比奈英夫	1・2	2	後期	5名
	現代アジア事情 a	澤井律之	1・2	2	前期	5名
	現代アジア事情 b	澤井律之	1・2	2	後期	5名
	日本国憲法 a	大芝理穂	1・2	2	後期	5名
	日本国憲法 b	大芝理穂	1・2	2	後期	5名
	現代社会と法	大芝理穂	1・2	2	後期	10名
	現代社会と政治	大村一真	1・2	2	後期	10名
	生命の科学	細見亮太	1・2	2	後期	10名
	文化人類学	前川 愛	1・2	2	前期	5名
	心理学 b	木原香代子	1・2	2	後期	10名
	キャリア実習 a	藤村佳子 佐藤嘉洋	1・2	1	前期 春休み	制限なし
	キャリア実習 b	藤村佳子 佐藤嘉洋	1・2	1	通年 前期～夏休み	制限なし
	ハンゲル II a	高橋 学	1・2	1	後期	3名(前期「ハンゲル」を履修した者)
	ハンゲル II b	韓 亨模	1・2	1	後期	3名(前期「ハンゲル」を履修した者)
	ハンゲル II c	高橋 学	1・2	1	後期	5名(前期「ハンゲル」を履修した者)
	中国語 II a	澤井律之	1・2	1	後期	5名(前期「中国語」を履修した者)
中国語 II b	劉 梅 玲	1・2	1	後期	5名(前期「中国語」を履修した者)	

その他専門科目

学科名：心理学科						
区分	科目名	担当者名	学年	単位	期間	受入人数
科目等履修	臨床心理学入門	大谷多加志 淀直子	1	2	前期	10名
	社会心理学入門	黒川優美子	1	2	前期	10名
	発達心理学入門(保育の心理学)	礪波朋子	1	2	後期	10名

Ⅲ 認定制度

●光華 EDUAL (Essential Data Utilization and AI Literacy) プログラム

本学では、各学科の専門知識に加え、データや AI を使いこなすための基礎的素養を持つ人材の育成を目指し、リテラシーレベルの実践的な教育を実施している（*1）。プログラム修了者には認定証を発行する。

（*1）ライフデザイン学科を対象としたリテラシーレベルのカリキュラムは、文部科学省の認定を受けている。歯科衛生学科を対象としたカリキュラムも 2024 年度の実績を踏まえたうえで 2025 年度に認定申請を行なう予定。

1. リテラシーレベルカリキュラム

下表の科目を修得した者に、リテラシーレベル（★、シルバー）を認定する。

(1) ライフデザイン学科

【2024・2025 年度入学生】

区分	科目名	配当年次	単位数
必修	コンピュータ概論	1	2
	表計算スキルⅠ	1	2
	表計算スキルⅡ	1	2
	情報社会の未来を知る	1	2

(2) 歯科衛生学科

【2024・2025 年度入学生】

区分	科目名	配当年次	単位数
必修	情報リテラシー	1	1
	データサイエンス入門	1	1
	京都光華の学び	1	1
	基礎ゼミ	1	1

Ⅳ 資格の取得

1. ビジネス実務士資格（2024・2025年度ライフデザイン学科入学生）

所定の単位を充足すれば全国大学実務教育協会から「ビジネス実務士」の称号認定を受けることができる。認定を受けるには次の各号により**必修科目 6 単位、選択科目 4 単位以上、計 10 単位以上**を履修し、単位を修得しなければならない。

(1) ビジネス実務士認定に関する科目

領域 1：2 単位以上、領域 2：2 単位以上、領域 3：2 単位以上、計 10 単位以上

授業科目名		授業形態	単位数	配当年次	資格の必修/選択	備考
領域 1	京 都 光 華 の 学 び I	演習	1	1	選択	
	京 都 光 華 の 学 び II	演習	1	1		
	ライフデザイン・コンピテンシーI	演習	2	1	必修	
	プレゼンテーション・セオリー	講義	2	1	選択	
	笑いのコミュニケーション演習	演習	2	1		
	カウンセリングスキル	演習	2	1		
	ポ ラ ン テ イ ア 論	講義	2	1		
	ホ ス ピ タ リ テ イ 論	講義	2	1		
	社 会 を 知 る	講義	2	1		
	女性のキャリアデザイン	講義	2	1		
	時 事 問 題	講義	2	1・2		
	環 境 問 題	講義	2	1		
	簿 記 会 計 学	講義	2	2		
女 性 と 放 送 業 界	講義	2	1			
領域 2	ビ ジ ネ ス 実 務 演 習	演習	2	1	選択	
	ビ ジ ネ ス 実 務 総 論	講義	2	2	必修	
	コ ン ピ ュ ー タ 概 論	講義	2	1	選択	
	ワ ー プ ロ ス キ ル I	演習	2	1		
	ワ ー プ ロ ス キ ル II	演習	2	1		
	表 計 算 ス キ ル I	演習	2	1		
	表 計 算 ス キ ル II	演習	2	1		
	PC活用プレゼンテーション演習	演習	2	1		
	イ ン タ ー ネ ッ ト 演 習	演習	2	2		
領域 3	ライフデザイン・コンピテンシーII	演習	2	1	必修	
	ラ イ フ デ ザ イ ン 特 論	演習	1	2	選択	

(2) ビジネス実務士認定証交付について

ビジネス実務士認定証は卒業時に交付される。交付申請にあたっては3,300円程度を要する。

2. 情報処理士資格（2024・2025 年度ライフデザイン学科入学生）

所定の単位を充足すれば全国大学実務教育協会から「情報処理士」の称号認定を受けることができる。認定を受けるには必修科目 6 単位、選択科目 4 単位以上、計 10 単位以上を履修し、単位を修得しなければならない。

(1) 情報処理士認定に関する科目

領域 1：2 単位以上、領域 2：2 単位以上、領域 3：2 単位以上、計 10 単位以上

授業科目名		授業形態	単位数	配当年次	資格の必修/選択	備考
領域 1	コンピュータ概論	講義	2	1	必修	
	ワートロスキル I	演習	2	1	選択	
	表計算スキル I	演習	2	1		
	PC活用プレゼンテーション演習	演習	2	1		
領域 2	情報社会の未来を知る	講義	2	1	必修	
	ワートロスキル II	演習	2	1	選択	
	表計算スキル II	演習	2	1		
	インターネット演習	演習	2	2		
領域 3	京都光華の学び I	演習	1	1	選択	
	京都光華の学び II	演習	1	1	必修	
	ライフデザイン・コンピテンシーI	演習	2	1		
	プレゼンテーション・セオリー	講義	2	1	選択	
	笑いのコミュニケーション演習	演習	2	1		
	カウンセリングスキル	演習	2	1		
	ボランティア論	講義	2	1		
	ホスピタリティ論	講義	2	1		
	社会を知る	講義	2	1		
	女性のキャリアデザイン	講義	2	1		
	時事問題	講義	2	1・2		
	環境問題	講義	2	1		
	簿記会計学	講義	2	2		
	女性と放送業界	講義	2	1		
					2024 年度入学生対象	

(2) 情報処理士認定証交付について

情報処理士認定証は卒業時に交付される。交付申請にあたっては 3,300 円程度を要する。

3. 上級情報処理士資格（2024・2025年度ライフデザイン学科入学生）

所定の単位を充足すれば全国大学実務教育協会から「上級情報処理士」の称号認定を受けることができる。認定を受けるには**必修科目 8 単位、選択科目 16 単位以上、計 24 単位以上**を履修し、単位を修得しなければならない。

(1) 上級情報処理士認定に関する科目

領域 1：2 単位以上、領域 2：4 単位以上、領域 3：2 単位以上、計 24 単位以上

授業科目名		授業形態	単位数	配当年次	資格の必修/選択	備考
領域 1	コンピュータ概論	講義	2	1	必修	
	ワートプロスキル I	演習	2	1	選択	
	表計算スキル I	演習	2	1		
	PC活用プレゼンテーション演習	演習	2	1		
領域 2	情報社会の未来を知る	講義	2	1	必修	
	ワートプロスキル II	演習	2	1	選択	
	表計算スキル II	演習	2	1	必修	
	インターネット演習	演習	2	2	選択	
領域 3	京都光華の学び I	演習	1	1	選択	
	京都光華の学び II	演習	1	1		
	ライフデザイン・コンピテンシーI	演習	2	1	必修	
	プレゼンテーション・セオリー	講義	2	1	選択	
	笑いのコミュニケーション演習	演習	2	1		
	カウンセリングスキル	演習	2	1		
	ボランティア論	講義	2	1		
	ホスピタリティ論	講義	2	1		
	社会を知る	講義	2	1		
	女性のキャリアデザイン	講義	2	1		
	時事問題	講義	2	1・2		
	環境問題	講義	2	1		
	簿記会計学	講義	2	2		
女性と放送業界	講義	2	1			

(2) 上級情報処理士認定証交付について

上級情報処理士認定証は卒業時に交付される。交付申請にあたっては7,700円程度を要する。

4. プレゼンテーション実務士資格 (2024・2025 年度ライフデザイン学科入学生)

所定の単位を充足すれば全国大学実務教育協会から「プレゼンテーション実務士」の称号認定を受けることができる。認定を受けるには必修科目 6 単位、選択科目 10 単位以上、計 16 単位以上を履修し、単位を修得しなければならない。

(1) プレゼンテーション実務士認定に関する科目

領域 1：2 単位以上、領域 2：2 単位以上、領域 3：2 単位以上、計 16 単位以上

授業科目名		授業形態	単位数	配当年次	資格の必修/選択	備考
領域 1	社 会 を 知 る	講義	2	1	必修	2024 年度入学生対象
	時 事 問 題	講義	2	1・2	選択	
	環 境 問 題	講義	2	1		
	ビ ジ ネ ス 実 務 演 習	演習	2	1		
	ビ ジ ネ ス 実 務 総 論	講義	2	2		
	簿 記 会 計 学	講義	2	2		
	ワ ー プ ロ ス キ ル I	演習	2	1		
	ワ ー プ ロ ス キ ル II	演習	2	1		
	表 計 算 ス キ ル I	演習	2	1		
	表 計 算 ス キ ル II	演習	2	1		
	カ メ ラ 演 習	演習	2	1		
観 光 事 業 論	講義	2	2			
領域 2	ライフデザイン・コンピテンシーI	演習	2	1	必修	
	プレゼンテーション・セオリー	講義	2	1	選択	
	笑いのコミュニケーション演習	演習	2	1		
	言葉と表現	講義	2	1		
	PC活用プレゼンテーション演習	演習	2	1		
領域 3	ライフデザイン・コンピテンシーII	演習	2	1		必修
	ラ イ フ デ ザ イ ン 特 論	演習	1	2	選択	
	学 生 が 創 る「学 び」	演習	2	1		

(2) プレゼンテーション実務士認定証交付について

プレゼンテーション実務士認定証は卒業時に交付される。交付申請にあたっては 5,500 円程度を要する。

5. 観光実務士資格（2024・2025年度ライフデザイン学科入学生）

所定の単位を充足すれば全国大学実務教育協会から「観光実務士」の称号認定を受けることができる。認定を受けるには必修科目8単位、選択科目12単位以上、計20単位以上を履修し、単位を修得しなければならない。

（1）観光実務士認定に関する科目

領域1：2単位以上、領域2：4単位以上、領域3：2単位以上、計20単位以上

授業科目名		授業形態	単位数	配当年次	資格の必修/選択	備考
領域1	ライフデザイン・コンピテンシーI	演習	2	1	選択	
	プレゼンテーション・セオリー	講義	2	1		
	ホスピタリティ論	講義	2	1		
	京のくらし	講義	2	1		
	言葉と表現	講義	2	1		
	言葉の理解	講義	2	1		
	ワープロスキルI	演習	2	1		
	ワープロスキルII	演習	2	1		
	表計算スキルI	演習	2	1		
	表計算スキルII	演習	2	1		
	ユニバーサルデザイン	講義	2	1		
観光概論	講義	2	1	必修		
領域2	女将論	講義	2	1	選択	
	観光ビジネス実務総論	講義	2	1	必修	
	ホテルビジネス実務	講義	2	1	選択	
	観光事業論	講義	2	2	必修	
	観光・ビジネスのための英語	講義	2	1	選択	
領域3	京都光華の学びI	演習	1	1	必修	
	京都光華の学びII	演習	1	1		
	ライフデザイン・コンピテンシーII	演習	2	1	選択	
	ライフデザイン特論	演習	1	2		
	ボランティア論	講義	2	1		
	女性のキャリアデザイン	講義	2	1		
	学生が創る「学び」	演習	2	1		
					2024年度入学生対象	

（2）観光実務士認定証交付について

観光実務士認定証は卒業時に交付される。交付申請にあたっては5,500円程度を要する。

6. ピアヘルパー（ライフデザイン学科）

ピアヘルパーの資格を取得しようとする者は、本学で開講されている以下の3科目6単位を修得し、かつ、認定試験に合格しなければならない。なお、単位修得見込みでの受験も可能である。

ピアヘルパー認定試験 受験資格に関する科目

A 必修科目（必要単位数6単位）

授業科目	履修方法	単位数	配当年次	備 考
カウ ン セ リ ン グ 理 論	講 義	2	1	
カウ ン セ リ ン グ ス キ ル	演 習	2	1	
臨 床 心 理 学	講 義	2	1	

7. 歯科衛生士（歯科衛生学科）

卒業時に歯科衛生士国家試験受験資格を取得しようとする者は、卒業要件を満たす学科目、および本学に開講されている歯科衛生士国家試験受験資格取得のための以下の厚生労働省省令指定科目を履修し単位を修得しなければならない。**なお、卒業時に歯科衛生士国家試験を受験する者は「歯科衛生士セミナー（3年次配当・2単位）」の単位を必ず修得すること。**

<2024年度以降入学生対象>

厚生労働省 省令指定科目・単位		本学開講科目			
		科目名	授業形態	単位数	備考
人間と生活	10	仏教の人間観Ⅰ	講義	2	選択必修2単位
		京都光華の学び	演習	1	
		基礎ゼミ	演習	1	
		医療英語	演習	1	
		プレゼンテーション	演習	1	
		データサイエンス入門	演習	1	
		カウンセリング理論	講義	2	
		臨床心理学	講義	2	
科学的思考の基盤		生命科学の基礎	講義	2	
人体（歯・口腔を除く。）の構造と機能	15	解剖学・組織発生学	講義	2	
		生理学	講義	2	
		栄養学	講義	2	
歯・口腔の構造と機能	15	口腔解剖学	講義	2	
		口腔生理学	講義	2	
		生化学・口腔生化学	講義	2	
疾病の成り立ち及び回復過程の促進	15	病理学・口腔病理学	講義	2	
		微生物学・免疫学	講義	2	
		薬理学	講義	1	
		歯科薬理学	講義	1	
歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み	7	口腔衛生学	講義	2	
		公衆衛生学	講義	2	
		歯科医療と関係法規	講義	2	
		保健情報統計学	講義	1	
歯科衛生士概論	2	歯科衛生士概論	講義	2	
臨床歯科医学	8	臨床歯科Ⅰ（歯科保存・歯内療法）	演習	1	
		臨床歯科Ⅱ（歯科材料学）	講義	1	
		臨床歯科Ⅲ（歯科補綴）	講義	1	
		臨床歯科Ⅳ（口腔外科・インプラント）	演習	1	
		臨床歯科Ⅴ（歯周病）	講義	1	
		臨床歯科Ⅵ（矯正歯科）	演習	1	
		臨床歯科Ⅶ（小児歯科）	講義	1	
		臨床歯科Ⅷ（高齢者）	講義	1	
		臨床歯科Ⅸ（障がい者）	講義	1	
		臨床歯科Ⅹ（地域包括ケアシステム）	演習	1	
		臨床歯科Ⅺ（口腔機能リハビリテーション）	講義	1	

厚生労働省 省令指定科目・単位		本学開講科目			
		科目名	授業形態	単位計	備 考
歯科予防処置論	8	歯 科 予 防 処 置 論	講義	2	
		歯 科 予 防 処 置 演 習 I	演習	2	
		歯 科 予 防 処 置 演 習 II	演習	2	
		歯 科 予 防 処 置 演 習 III	演習	2	
歯科保健指導論	7	歯 科 保 健 指 導 論	講義	2	
		歯 科 保 健 指 導 演 習 I	演習	2	
		歯 科 保 健 指 導 演 習 II	演習	2	
		歯 科 保 健 指 導 演 習 III	演習	2	
歯科診療補助論	9	歯 科 診 療 補 助 論	講義	2	
		歯 科 診 療 補 助 演 習 I	演習	2	
		歯 科 診 療 補 助 演 習 II	演習	2	
		歯 科 診 療 補 助 演 習 III	演習	2	
		歯科放射線・臨床検査学	講義	2	
臨地実習 (臨床実習を含む。)	20	基 礎 歯 科 実 習	実習	2	
		臨 床 臨 地 実 習 I	実習	12	
		臨 床 臨 地 実 習 II	実習	4	
		地 域 歯 科 保 健 実 習 I	実習	1	
		地 域 歯 科 保 健 実 習 II	実習	1	
選択必修	7	仏 教 と 医 療 者	講義	1	選択必修4単位
		専 門 職 の 連 携 (基 礎)	講義	2	
		専 門 職 の 連 携 (応 用)	演習	1	
		包 括 的 ヘ ル ス ケ ア 論	講義	2	
		摂 食 嚥 下 障 害 学	講義	2	
		摂 食 嚥 下 障 害 学 演 習	演習	1	
		伝 統 文 化	演習	1	
		中 国 語 I	演習	1	
		中 国 語 II	演習	1	
		ハ ン グ ル I	演習	1	
		ハ ン グ ル II	演習	1	
		外国の大学での短期研修	演習	2	
		国際社会とジェンダー	講義	2	
		情 報 リ テ ラ シ ー	演習	1	
		健 康 の 科 学	講義	2	
		食 生 活 と 健 康	講義	2	
		生 涯 ス ポ ー ツ 入 門	講義	2	
		く ら し の な か の 宗 教	講義	2	

京都光華女子大学
京都光華女子大学短期大学部

履修のてびき (2025 年度版)
2025 年 4 月 1 日 発行

〒 615-0882
京都市右京区西京極葛野町 38

連絡先

【事務局】

修学支援センター 075-325-5308

